

Kandai Style

2017.7 Vol.461
関西大学通信



先輩教えて!
インターンシップ

先輩 教えて! インターンシップ

1、2年次生の皆さんはインターンシップについて、ご存じですか?
「聞いたことはあるけれど、よく知らない!」そんな皆さんのために、
インターンシップに行った先輩の声とキャリアセンターで実施している
インターンシップの種類を紹介します。

インターンシップとは…
在学中に自らの専攻や将来のキャリアに関連した就業体験を行うことで、「実社会における仕事とは何か」を実感することができるとても重要な機会です。

📅 キャリアセンターが実施しているインターンシップ

インターンシップの種類	学内選考募集時期
インターンシップ A(学内選考)	4月中旬～5月中旬頃
インターンシップ B(受入先選考)	
長期インターンシップ	
外国人留学生対象インターンシップ	

インターンシップの種類	学内選考募集時期
国際インターンシップ	4月～5月中旬頃
学外公募インターンシップ	実施する企業・団体のスケジュールに応じて 学生が自ら申し込むインターンシップです

※2016年度の実績です。

**国際
インターン
シップ** Takuyo Corporation



インターンシップ期間 2017年2月1日～26日

文学部3年次生 **和田 奈月さん**

私は外国の方たちと関わる仕事を目指しており、2年次のうちにインターンシップを経験することで自分の将来を検討するきっかけにしたいと考え、ロサンゼルスで国際インターンシップに参加しました。

研修先は情報誌や研修旅行の企画会社で、私は関西学院大学の学生2人と「日本の理系学生向けの研修旅行」という課題に取り組みました。その過程で商品企画に挑戦することになり、「日本の理系学生向けの研修旅行」を考えました。ロサンゼルス近辺にはNASA(米航空宇宙局)の研究所などが散在しているため、研究所の見学を企画に取り入れられました。難しかったのはメンバーの意見を一致させることと、日本人理系学生のアンケートを現地ですることでした。

企画の発表後、「プレゼンテーションの仕方を工夫すべき」などたくさんのアドバイスを頂き、良い学びになりました。

**学外公募
インターン
シップ** 日刊工業新聞社 大阪支社



インターンシップ期間 2016年8月10日～19日

人間健康学部4年次生 **藤田 純彦さん**

インターンシップでは、インタビュー取材に同行して記者体験をしました。取材先は一般企業です。毎回、前日のうちに取材の概要を教えてもらい、下調べをして取材に臨み、その後は新聞社に戻って記事を書く練習をしました。取材中は、インターンシップ生が発言する機会も設けて頂いたり、また、うまく書けた記事は紙面に採用されることもあり、社員の方の貴重な時間を頂いているという意識が、大きな緊張感につながりました。

もともとマスコミ関係への就職を志望していたので、インターンシップ先も迷わず新聞社を選びましたが、インタビュー取材に同行してさまざまな企業の方の話を聞くなかで、他の業種にも興味が広がるようになりました。これからインターンシップに行く皆さんは、最初から業種を絞らずいろいろな企業を視野に入れると、将来の選択肢が増えるのではないかと思います。

**インターン
シップA
(学内選考)** みずほ銀行 梅田支店



インターンシップ期間 2016年8月22日～26日

総合情報学部4年次生 **河野 里実さん**

インターンシップでは関西大学卒業の社員の方に具体的な業務内容を聞き、副頭取や役員の方からみずほ銀行全体についてや今後の展望、求める人物像などを質問形式でお聞きしました。経済新聞の読み方や金融の仕組み、銀行の意義などの座学もあり、銀行だけではなく証券や信託など基礎知識を学ぶことができました。

また、営業の方と取引先企業へ同行して、お客さまとの対応の仕方や関係性を感じることができ、実際に企業を見ることでその会社の雰囲気や社風を感じられてとても良かったと思います。他には証券取引所や他支店、関連会社の見学もしました。

初めてのインターンシップで、行く前は緊張や不安を感じていましたが、インターンシップ後の満足度はとても高かったです。実際に働く人を近くで見ることができ、雰囲気を感じることができるので、インターンシップの経験はとても大切だと感じました。

**国際
インターン
シップ** Ishigami Ishigami&Ochi, LLP



インターンシップ期間 2017年2月1日～26日

総合情報学部2年次生 **宝力 なつみさん**

ロサンゼルスでの国際インターンシップに参加しました。配属先は会計事務所。マーケティングを学びたかったのですが、その事務所に日本企業から「ロサンゼルスで古着屋を開店するにはどういった企画が必要か」という相談が持ち込まれ、私たち学生がその企画を立案することになりました。ロサンゼルス市のメルローズ・アベニューには100店近い古着屋があり、市場規模の調査の他お客さまにインタビューを行い、意識調査をしました。いろいろ考えた結果、日本の和服を普段着のようにデザインしたヴィンテージものを扱う店を提案すると、「斬新で面白い」という評価を頂きました。

会計事務所という環境で実習を行ったことで、以前はあまり関心なかった会計学にも興味を持つようになりました。今後は簿記検定に挑戦しようと考えています。インターンシップでの経験を通して、自身のマーケティング能力を向上することができただけでなく、視野を広げることもつながったので、有意義だったと感じています。

**インターン
シップA
(学内選考)** 大成建設 関西支店



インターンシップ期間 2016年8月29日～9月2日

環境都市工学部4年次生 **石原 翔太さん**

インターンシップ先の企業が、千里山キャンパス第4学舎1号館の増築工事を請負っていたので、現場に行って社員の方と巡回し、作業状況の確認などを行いました。期間中、1号館の基礎部分のコンクリート量を計算することが課題で、私の計算した数値がそのまま使用されると聞いていました。コンクリートの発注はミキサー車単位のため、誤差が出るとそれが大きな損失につながります。プレッシャーもありましたが、責任ある仕事に携われたことにやりがいを感じました。

インターンシップに行くと、社員の方の仕事に対する姿勢や社風など、ウェブサイトを見たり、説明会で話を聞いたりするだけでは分からないことを肌で感じ、見聞できます。だから、インターンシップには絶対に行った方がよいと思います。企業に行き、そこで何を体験し、何を学べるのかが重要です。

- 1 各種インターンシップに参加を希望する学生は、キャリアセンターで必ず詳細を確認してください。
- 2 国際インターンシップでは、夏季休業期間にインド・アメリカのロサンゼルス・ニューヨーク・サンフランシスコ/シリコンバレーへ行くコースがあります。また、春季休業期間には、低年次生を対象に、アメリカのサンフランシスコ/シリコンバレーでの国際インターンシップや、ベトナムでのグローバル企業体感プログラムを実施します。
- 3 キャリアセンター以外で実施するインターンシップには、学校インターンシップ・学芸員インターンシップ・監査法人インターンシップ・アドバンスドインターンシップ・知財インターンシップ・法科大学院エグゼクティブインターンシップがあります。



インターンシップ

インターンシップ実習生数や具体的な受入先企業・団体、インターンシップを経験した関大生のアンケートを紹介しています。自身のキャリアデザインを考える際の参考にしてください。



学部・大学院別実習生数 (2016年度)

学部・大学院	人数
法学部	108
文学部	139
経済学部	84
商学部	88
社会学部	94
政策創造学部	43
外国語学部	17
人間健康学部	29
総合情報学部	32
社会安全学部	46
システム理工学部	49
環境都市工学部	86
化学生命工学部	28
大学院	101
合計	944

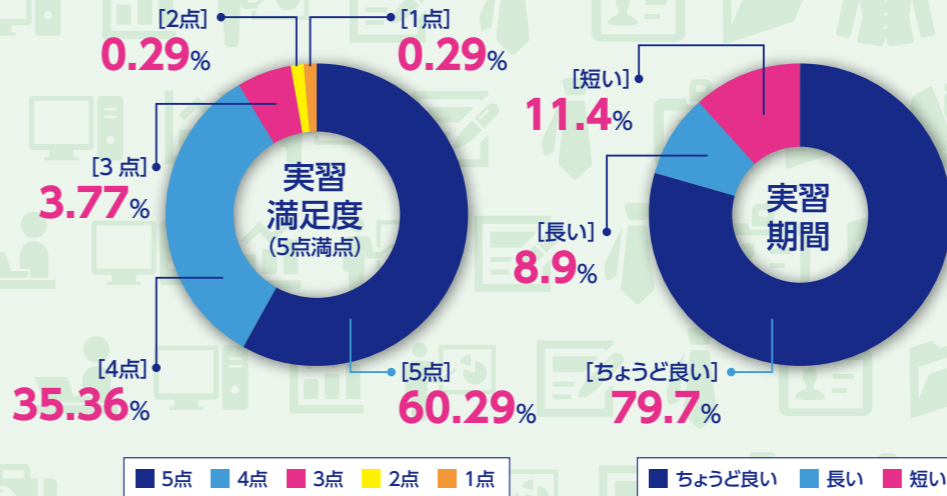
主な受入企業・団体一覧 (2016年度)

建設業	金融業・保険業
大林組、奥村組、鹿島建設、大成建設、千代田化工建設 他	池田泉州銀行、関西アーバン銀行、近畿大阪銀行、ジェシービー、日本政策金融公庫、日本生命保険、野村證券、三井住友海上火災保険、三菱東京UFJ銀行、りそな銀行 他
製造業	教育・広告・その他サービス業
三菱電機、豊田合成、帝人、ユニ・チャーム、村田製作所、パナソニック、日立製作所、資生堂、旭硝子、大正製薬 他	JTB 西日本、学情、関西大学、同志社大学 他
電気・ガス・水道業	政府関係機関および地方自治体
関西電力、中国電力、広島ガス 他	文部科学省、国土交通省近畿地方整備局、財務省近畿財務局、石川県庁、大阪府庁、香川県庁、徳島県庁、兵庫県庁、長野県庁、堺市役所、吹田市役所、高槻市役所、横浜市役所 他
情報通信業	海外
西日本電信電話 (NTT 西日本)、読売新聞大阪本社、毎日新聞社 他	Panasonic India Pvt. Ltd. (インド) Susumu International, Inc. (アメリカ・シリコンバレー) Weekly Business News corp. (アメリカ・ニューヨーク) 他
運輸・郵便業	卸売・小売業
神戸電鉄、九州旅客鉄道、JAL スカイ 他	日鉄住金物産、富士ゼロックス西日本、住友商事マシネックス 他

インターンシップの志望動機

業界・企業を詳しく知りたいと思ったから	39.30%	自身の視野を広げたいと思ったから	30.79%
自分の強みや足りないものを明確にしたいと思ったから	9.68%	社会人としての責任感を学びたいと思ったから	9.09%
社会人としてのマナーを身に付けたいと思ったから	6.16%	明確な目的はないが、インターンシップに参加した方がいいと思ったから	2.64%
両親・先輩・友人に勧められたから	0.29%	その他	2.05%

実習に関する満足度は?



実習アンケート結果

〈インターンシップを経験して変化したこと〉

何事にも恐れずにまずはチャレンジしてみようという意識を持つことができ、インターンシップや就職活動、将来について実習前より前向きに180度変わった気がする。

コミュニケーションが本当に大切なんだと感じた。お客さまに対しても仕事仲間に対しても非常に大切であることが分かった。

会社がどのようなものなのか知れてよかった。今まで自分の働く姿がぼんやりとしか浮かばなかったが、より具体的になった。

今まで受動的な姿勢だったが、能動的に動けるようになったと感じる。相手の役に立つやりがいを感じるようになった。

キャリアセンター「INTERNSHIP GUIDEBOOK 2017 business」より引用

from キャリアセンター



職員 小西 香菜子さん

実際に就職を考えた時に頭の中にはどういった仕事浮かびますか。多くの学生は普段使っている製品や商品などを製造している企業や公務員、教員というイメージが頭に浮かぶと思います。一方で私たちの生活は、皆さんがまだ知らない多くの企業が支えています。インターンシップでは、私たち自身の生活がどのように支えられているのか、そして、人々が笑顔で当たり前の生活を送るために企業や自治体がどのような努力や取り組みを行っているか、実際の仕事を通じて「学ぶ」ことができます。どんな働き方をしたいのか、どんな形で社会に貢献していくことが自分にとって最良の選択なのか、インターンシップに参加し、将来について考えてほしいと思います。働くことは苦勞もたくさんありますが、やりがいや喜びも溢れています。ぜひ、自分の社会人に対するイメージを覆すためにもインターンシップに参加してみてください。

OPINION OF PROFESSOR

キャリアセンター所長
商学部 笹倉淳史教授

働くことは生きていくことであり、仕事選びは自身の将来を大きく左右する非常に重要な役割を担っています。現代社会は日々刻々と変化しており、最近ではAI (artificial intelligence) 等の発達で社会構造をも大きく変化させるであろうといわれています。また、人の価値観やライフスタイルも国、地域、世代、性別、個人等において一層多様性を増してきています。このような複雑かつ多様化の時代において、自らの将来を切り拓くためにそのキャリアプランを考えることは非常に重要で、インターンシップは自身のキャリアプランを考える絶好の機会を提供してくれるでしょう。これからの日本を支えていく役割を担っている皆さんには、将来について「見えない未来を見据えて創造」し、インターンシップを通じてわれわれが直面している生きた社会を知っていただきたいと思っています。インターネットでは感じ取ることのできない自らの体験に基づいた生きた情報をインターンシップにおいて入手し、将来の可能性を広げてください。

次回のテーマは…「知っておきたい世界情勢」

次号では「世界情勢」に関するアンケート調査を行います。海外に行った際、トラブル対処に役立つ情報を掲載予定です。

エンターテインメント業界 / タレント・女優



舞夢プロ
赤松 悠実さん

大阪府 追手門学院大手前高等学校出身
2012年社会学部卒業

大胆に行動すれば、大きなワクワクに出合えるはず。ファンの方の声が活力です。

ドラマやCM、舞台などで幅広く活躍する赤松悠実さんは、DJと司会もしています。11歳の時にオーディションに合格し、中学3年生の時に初めて関西のパラエティー番組にレギュラー出演。高校2年時にはドラマ『家族善哉』のメインキャストに選ばれ、充実した芸能生活を送ります。そのため高校時代は学業と仕事の両立が大変でしたが、家族と所属事務所の協力のもと、努力して卒業しました。

「大学の勉強は将来必ず、役に立つから」という両親の助言もあり、活動しやすい立地条件とマス・コミュニケーション学専攻に魅力を感じて、関西大学に入学を決めました。ゼミではプレゼンテーションを行うことが多く、人前で話すのが得意な赤松さんは「プレゼンキング」で常にゼミ内でトップだったとか。卒業論文では、出身地である奈良県の歴史・文化に興味があったことから、「京都と奈良の魅力の比較論」をテーマに4万字を書き上げました。

大学卒業後、すぐにラジオのレギュラーが決まります。ラジオでは、「言葉での表現がすべて。番組の顔になったことでさまざまなプレッシャーを感じた」と話し、「それまでは、楽しいという気持ちだけで仕事に取り組んできたので、苦しいことを乗り越える努力が足りなかった」と反省。同じ後悔を繰り返さないために、本番前の雰囲気づくりや放送内容の下調べなどを徹底するようになりました。「以前、一緒に仕事をした方から再び声が掛かると、タレント冥利に尽きます」と、ほほ笑む赤松さん。また「SNSやリスナーの声を通して、感想がすぐに届くのもうれしい。見てくれているんだなと思って、活力になります」と続けます。あるイベントの司会をしていた時に、マイクが故障し、肉声で話さなければならぬことがありましたが、ハプニングを楽しみながら臨機応変な対応ができたことで、お客さまが集中して聞いてくれたのを実感。「自分の成長を感じられた」と言います。

「そつなくこなせばかりだと、ドラマチックなことや感動を得ることも少ない。大胆に行動すれば、大きなワクワクに出合えるはずなので、勇猛果敢に挑戦してほしい。一つのことを一生懸命すると、自分の枠が見えてきます」と後輩へエールを送ってくれました。

ある1日のスケジュール

- 5:00 テレビの生放送出演
- 8:00 ブランチ
- 11:00 レギュラーラジオ番組『LOVE FLAP』の打ち合わせ
- 13:00 『LOVE FLAP』の生放送
- 16:00 インタビュー、取材対応
- 18:00 食事会
- 22:00 翌日のラジオ放送の準備



必須アイテムは、DJのタイムキーブに欠かせないストップウォッチとスケジュール手帳、ラジオの生放送で使用しているイヤホン。

Personality

VIVA!!

学び易



システム理工学部 数学科

「特別研究1 (数理モデル論研究室)」

山崎和俊 准教授

壁を越えた時に分かる数学の面白さ。

数理モデル論から現実的なテーマを数学的に解析する。

山崎和俊准教授の研究室では、実際にある現象をモデルにして解析する「数理モデル論」から、「ゲーム理論」をテーマとして取り上げています。このテーマは「なるべく新しい学問に触れたい」という山崎准教授の思いより毎年変えているそうです。ゲーム理論では、「個人が最大限の利益を得ようとする状況の中で、複数の人がいた場合、どのようなことが起こり得るか」を解析する理論のことで、経済学や政治学など幅広い学問分野にも適用されています。「抽象的な内容が多い数学の中、学生が取り組みやすいように、応用数学では具体的なテーマを扱っています」と山崎准教授。現実的なモデルの中でも簡潔で数学的に解きやすいものを選んでいそうです。

研究室では、専門書を全員で輪読し、おのおのが考察して解説する方法が進められます。学生がプレゼンテーションでつまずいても、すぐに助言はせず、あえて考える時間を与えるようにしているそうです。学生が自ら気づき、新たな発想を得るためには、待つことも大切。「自分で考えること」に主体を置いているため、助言も必要最小限にとどめています。また、発表者と教員の1対1の授業にならないよう、説明を受ける学生にも質問力や考える力を付けてもらうため、各自の理解度を確認しつつ、発表者の研究をみんなで深く追求する環境を作っています。今後は個人の研究テーマを決め、発表を重ねながら卒業論文作成につなげていく予定です。

山崎准教授は、「数理モデル論は数学の応用なので、実社会でどのように使われているかの一例として学んでほしい」と言います。数学の教員になる学生も多く、「数式だけではなく、数学が具体的にどこでどのように役に立つのかを説明できる人材に育ててほしい」のだとか。保険業界のアクチュアリーや金融業界のクオンツといった、数学を駆使する職業を目指す学生が、実際に使える理論知識を学べるのも研究室の特長だそうです。

大学の数学は、答えを導き出すだけの高校数学と異なり、証明問題であるため、事前に定義をいくつも学ばなければならず、壁にぶつかることがあるそうです。しかし、その壁を越える時に数学が面白くなってくるので、その域に到達してほしいと山崎准教授。「卒業の際には、大学で学んだ研究内容を明言できるように、また実社会で数学がどのように使われ、発展するのかを意識してほしい」と締めくくられました。



中西啓彰さん(4年次生)

確率論の研究室の中から「ゲーム理論」に興味があったので選びました。具体的な社会現象を扱っているのが分かりやすいです。研究室でのプレゼンテーションから発言力が身に付き、高校の数学教師になりたいので今後役立つと思います。同じ志を持った仲間と高め合える研究室です。



佃優生さん(4年次生)

身近な題材だったことと社会で実際に使われている学問なので選びました。物事の裏側を見るようになり、数式の意味や理由を理解できるようになりました。将来は金融や保険業界に携わりたいと思っています。数学的な考え方や興味があることを学ぶのに最適な研究室です。

システム理工学部

山崎和俊 准教授

この研究室では、これまで学んできた数学の基礎知識を使って、実生活で数学がどのように生かされているかを学ぶことができます。さまざまな数理モデルを用意していますので、将来の仕事も見据えて、応用数学に興味のある学生にぜひ参加してほしいと思っています。



「居ながら曳屋」——究極のエコ建築 番外編——

3月号(457号)と5月号(459号)で2回、関西大学で繰り返された「エコ建築」を紹介しました。校舎などを解体してそっくり移築する手法で、結果的に環境への負担の少ない合理的な取り組みだったのです。今回はその番外編。テーマは「居ながら曳屋」。聞きなれない言葉ですが、建物内部で作業を続けながら建物自体をそのまま引っ張って移動させる工法で、費用も安く工期も短い優れたものです。最近では青森県・弘前城の天守閣も類似工法で70メートルほど動かした例もあります。

曳屋

曳屋とは建築業界の用語で、建物を土台の部分から切り離して解体せずに移動させる方法です。歴史的には建造物や巨石を運ぶ技術は東西を問わずさまざまな工夫がされ、江戸時代までの日本では丸太や割り竹を敷いて人力で曳いたのです。明治以降はジャッキで建物自体を持ち上げ、台車やレールを使って移動させます。文化的な価値のある建物を保存のためにそのまま移動させたり、土地区画整理に伴う家屋の移動などで登場します。



工学部の実験棟(4階建て)を8メートル引っ越し

関大で行われた工事も、耐震補強のためとキャンパス整備のために校舎の移動が必要になったからです。また1995年(平成7年)の阪神淡路大震災をきっかけに耐震改修が義務付けられた、という事情もありました。

施工されたのは千里山キャンパスの工学部(当時)第1実験棟で、鉄筋コンクリート4階建ての高さ約14メートル、延べ床面積1,271平方メートルの建物です。2001年(平成13年)11月16日から2日間、この建物を普段通りに使いながら8メートル移動させる作業が始まりました。

当時、日本では建物の免震化工事で曳屋をした事例はありましたが、建物内の業務を中止せずにそのまま8メートルも移すのは全国で初めてのケースでした。そこで教職員や報道陣に公開され、朝から多くの記者やカメラマンが殺到しました。



▲現在の第1実験棟



5分で20センチメートルのゆっくり作戦

工事は移転先の敷地に新しい基礎の杭を打つことから始まりました。さまざまな準備作業を経て建物をレールの上に載せて50トンの推進油圧ジャッキ8台で移動させます。そのスピードは20センチメートル動かすのに5分というペースですから、8メートル移動させるのに4時間ほどかかった計算です。この間、建物内では約20人の学生たちが実験や研究活動を続けていましたが、建物がゆっくり動きつつあることを体感できた学生は少なかったといいます。それくらい揺れや振動が少なかったということでしょう。



弘前城の天守も70メートル曳いた

最近の曳屋工事で有名なのは、青森県の弘前城の天守(閣)です。その下にある石垣が崩落する恐れがあることから修理が必要になりました。そのためにはまず天守を安全な場所に移してから石垣を修理する必要があります。そこで2年前の夏から秋にかけて、高さ14.4メートル、総重量400トンの天守を3カ月ほどかけて、約70メートル移動させました。

この他有名ホテルや官公庁の曳屋工事の例もありますが、大規模な建造物で、通常業務を続けながらの「居ながら曳屋」のケースは今でも珍しいといいます。

十一月十六日、千里山キャンパス工学部第1実験棟(鉄筋コンクリート4階建て、延べ床面積1,271㎡)を、建物の基礎部分に免震装置を取り付ける「居ながら曳屋」免震化工事。生、教職員をはじめ、関係者にも公開された。この工事は、まず移築先へ新しい基礎の杭を打った後、建物レールの上に載せて移動させるもので、その速度は5分間で20センチメートルのゆっくりとしたスピードである。本報二月の予定。

工学部第1実験棟

建物 を 8 m 移動し 免震装置を取り付け

曳屋免震化工事を公開

当時の様子伝える▶
「関西大学通信」(286号)

移動後に、基礎と杭の間に薄いゴムを重ねるなどした免震装置を取り付けるのも、八戸市の建物を移動させて、免震化するのとは全く初めてのことである。当日は建物内で約二十人の学生が研究活動を行っていたが、動いていることに全く気づかないほどであった。

なお、この工事は免震化工事として、本報二月の予定。



理工学研究科 博士課程前期課程1年次生

黒木 拓哉さん

まだ誰もチャレンジしていないことに挑戦したい。

今年3月にシステム理工学部を卒業した黒木拓哉さんは、理工学研究科に進学し、物理・応用物理学分野を専攻しています。大学入学当初から大学院で研究をしたいという思いがあり、1～2年次では物理の基礎を学び、3年次秋学期から専門分野を研究しました。個人研究に取り組む中で、自身の実力に納得できていなかった黒木さんは、今まで以上に、より深く考察力を鍛えていきたいと、大学院への進学を改めて決意します。

4年次の個人研究では有機ELの発光効率を上げる研究に取り組みました。有機ELとは、スマートフォンやテレビのディスプレイなどに使われている技術で、特定の有機化合物に電圧をかけると発光する現象のことを指します。研究室の先輩が卒業研究で取り上げていたのを見たこと、今後はLEDに変わり発展していく技術であることに興味を持ったそうです。市場にそれほど多く出回っていないのは、発光効率が悪いことが理由の1つなので、それを改善する研究をしたいと思ったのだとか。

有機ELには柔軟性があるため、折り曲げたりしても使えるなど、さまざまな可能性を秘めており、研究にやりがいを感じているそうです。「電気を流して光れば成功」というように結果が目に見えて、かつインパクトがあることから、その変化が面白く、自分が作ったものが光ることにうれしさを感じるとのこと。一方、12時間も研究に時間をかけたのに、小さなミスから光らず、時間を無駄にしたという苦い経験も。

学部時代は文化会交響楽団に所属してヴィオラを担当。3年次はパートリーダーも務めました。交響楽団での練習に加えて、時間を作っては個人練習をほぼ毎日行い、研究とクラブの両立を図ったそうです。

さまざまな研究分野があるため、大学院での研究課題は模索中ですが、「モチベーションを大事にしながら、興味を持てる内容を探していきたい」と意欲を見せます。「社会に出ても、これまでと同じ研究を続けられるとは考えていない。だからこそ、研究を通して自己研さんし、どんな環境でも臆することなくチャレンジできる強い精神力を身に付けていきたい」と抱負を述べてくれました。「言われたことばかりしては、人生面白くないので、まだ世界で誰もやっていないことをやってみたい。研究室にとどまらず、いろいろな経験を通してクリエイティブな活動をしていきたいです」と話す黒木さんの挑戦はこれからも続いていきます。



交響楽団の皆さんと
(最後列右から2番目が黒木さん)

今回は、黒木さんから
のご紹介で別府伸哉
さん(化生3)が登場。
お楽しみに!

Takuya Kuroki

2016年度 学校法人関西大学 決算の概要

— 創立130周年記念事業を終えて —

学校法人関西大学 理事長 池内 啓三



1 はじめに

2016年度決算は、常任理事会の審議を経て、理事会（2017年5月11日）で議決・承認され、評議員会（2017年5月25日）に報告いたしました。

2016年度は関西大学が創立130周年を迎え、学園を挙げて多彩な記念事業を展開しました。私どもはこの130周年を、ゴールでも通過点でもなく、「未来に向けた出発点」と位置づけることが重要であると考え、130周年を迎えたその日に、新たな長期ビジョン「Kandai Vision 150」を公表いたしました。この長期ビジョンは、20年後（創立150周年）のさらなる充実・発展のため、学園の理念（「建学の精神」及び「学是」）に立ち返り、それを今日的に解釈したうえで、どのような人材を育成するか、どのような学園を目指すのかを全構成員が自ら考え、行動するための指針として、「学校法人関西大学の将来像（20年）」と、併せて全体の将来像を基に「教育」、「研究」、「社会貢献」、「組織運営」のより具体性のある4つの将来像を描きました。

厳しい外部環境の中、本ビジョンの実現は容易ではありませんが、財政の長期安定化を目指し、さらなる努力を重ねてまいりますので、みなさま方のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2 事業の概要

2016年度に実施した事業のうち主なものは、次のとおりです。

(1) 創立130周年記念事業

2016年11月4日、関西大学は創立130周年の佳節を迎え、千里山キャンパスにおいて記念式典・祝賀会を挙行了しました。

記念事業・行事については、「記念事業の概要」に基づく以下の6つの柱に加え、さまざまな記念事業を展開し、事業開始から2019年度までの総事業費は約80億円となる見込みです。

また、創立130周年記念事業募金については、多くの方々にご賛同いただき、2017年3月末で募集を終了しました。恒常的募金を合わせた募金申込総額は目標の20億円を突破し、約25億6,664万円となりました。多大なるご支援、ご協力を賜り、誠にありがとうございました。

ア 千里山キャンパスに新たなアクセス・エリアの創出

千里山キャンパス新アクセス（西門）整備工事は、阪急電鉄・関大

前駅北口東側から千里山キャンパス第3学舎西側までを結ぶ歩行者専用の通路として、2016年8月に整備しました。エスカレーターを配置して利便性の高い通路となるのに加え、周辺には蜂須賀桜などを植樹し緑の空間を創出しています。また、近隣住民の方々にとっても、関大前周辺道路の混雑緩和に寄与し、安全・安心な通行環境を実現するものです。



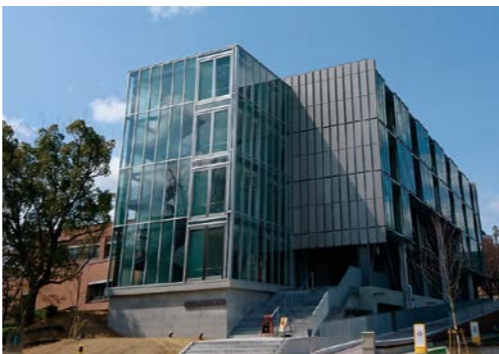
【千里山キャンパス新アクセス(西門)整備】

イ 関西大学グローバルフロンティアプログラム(KUGF)の開発・提供による“次世代グローバルリーダー”の育成

次世代グローバルリーダー育成のための新たな国際教育プログラム「KUGF (Kansai University Global Frontier) プログラム」及び「国際協力サービスラーニングプログラム」は、2016年度の共通教養科目の再編に伴い新設された「グローバル科目群」へと統合し、すべての学部で1年次生から履修可能なプログラムとしてさらなる広がりを見せています。

ウ 関西大学イノベーション創生センターの設立

イノベーション創生センターは、延床面積3,574.26㎡、鉄骨・鉄筋コンクリート造地下1階地上4階建てで、2016年9月に竣工しました。人文・社会・自然科学系の枠組みを超え、教員・学生・企業・研究機関が対話・交流できるイノベーション創出の拠点であり、ベンチャー支援機能も備えた産学官連携・共同研究の拠点となります。本学教員によるベンチャー企業も



【イノベーション創生センター】

すでに設立されており、学生向けの起業に係るセミナーなども実施しています。

エ 関西大学なにわ大阪研究センターの設立

なにわ大阪研究センターは、2016年4月に開設され、地域研究と地域連携を学術資産として次世代に継承していく研究拠点として、なにわ・大阪の文化や地域研究について広く情報を発信していきます。

オ 関西大学「学縁」給付奨学金制度の構築と奨学生会「葦の葉倶楽部」の設立等

「学縁」給付奨学金制度の運用を2016年度から開始しました。新たな制度では、奨学金本来の目的に立ち返り、学び意欲はあるが経済的理由により修学が困難な学生を支援することに重点を置き、「学業奨励型」から「経済支援型」にシフトしていることが特長です。2016年度は、約1,400名の学部生と約600名の大学院生に給付を行いました。

また、奨学生会「葦の葉倶楽部」が活動を開始し、2016年度は在学生を中心とした交流会などの活動で「横のつながり」を築きました。将来的には卒業生や支援者との交流の機会を得て「縦のつながり」が生まれ、縦横無尽の「学縁」を創出することを目指しています。

カ 梅田キャンパスの開設

延床面積5,208.48㎡、鉄骨造地上8階建ての梅田キャンパス「KANDAI Me RISE (かんだいみらいず)」を2016年10月に大阪市北区鶴野町で開設しました。

同キャンパスのコンセプトは、「人を導き、繋ぎ、自ら起こし、創る「人」を育成～「考動」を実践する場の創出～」とし、本学の「知」の発信と次代を担う人材育成の拠点となることを企図しています。本学関係者はもとより、多様な人材が集い、賑わい、互いに導き合う空間となるよう、株式会社TSUTAYA及びSTARBUCKS COFFEEと業務提携して1・2階に市民が気軽に利用できるBOOK & CAFEを設置しました。

関大発の起業家育成を目指すスタートアップ支援や会員制異業種交流サロン、社会人学び直しをはじめとした社会人教育・生涯学習など、多様な事業を展開するほか、キャリアセンター梅田オフィスを5階に設置して学生の就職活動支援を力強く展開しています。なお、事業費には天六キャンパスの売却収入を充当します。

(2) 教育研究活動

ア 大学院人間健康研究科博士課程後期課程の開設

2016年4月に開設した本課程では、スポーツプロモーションとヘルスプロモーションを時代のニーズに応じた形で実現できる研究者や、健康スポーツや福祉に関わる団体等で事業を推進できる、博士の学位を有する高度専門職業人などの養成を行います。



【梅田キャンパス】

イ 多彩な国際化事業の推進

英語でのコミュニケーションを基本とし、学生が主体的に留学生と異文化交流・国際体験できる自立学習の場であるMi-Room (Multilingual Immersion Room) では、Lunchtime English Discussionや英語発音クリニックなど12のプログラムを実施し、年間延べ2,000名を超える学生が利用しました。また、留学生が主体となって母国語を教える外国語会話交流会や留学生交流パーティーなどを実施し、年間約7,500名の学生が参加しました。

また、学生が海外留学・体験をさらに身近に感じることができるよう、単位認定を行わない短期型プログラムとして、夏休みあるいは春休み期間中における海外体験プログラムを開発しました。2015年度に導入した韓国・英語村のプログラムに加え、2017年度は、カナダ、キルギス、ニュージーランド、マレーシア、香港等で実施を計画しています。親しみやすい内容のプログラムを設定しながら、既存の語学セミナーや各種留学へのステップとして海外で学ぶ機会を提供し、長期型のプログラム等も含め、2016年度の海外派遣留学者数は約1,050名となりました。

このほか、台湾では、正修科技大学内にある本学のオフィスを活用して、「サーティフィケートプログラム」を実施し、「日本のアニメとマンガ」をテーマに、現地での対面及び本学との遠隔による講義を展開するなど、多彩な国際化事業を実施しました。



【台湾オフィスにおける「サーティフィケートプログラム」】

ウ 外国語科目「英語」教育の充実

2015年度入学生から、全学的にスタートした「英語」の新カリキュラムでは、2016年度は、1・2年次の学習を促進するための副教材として「語彙」と「文法」の2種類のe-Learningを構築しました。「英語V・VI」については、「英語I～IV」の上位レベルと位置付け、4技能の上級スキルトレーニングとともに、各学部の専門教育科目により近いトピックを英語で学ぶことができるように設定しました。これら2つの新たな取り組みは、2017年度から実施し、大学在学中の4年間、英語を学び続ける環境が完成します。

エ 文部科学省「私立大学研究ブランディング事業」に採択

2016年度に創設された同事業は、学長のリーダーシップのもと、優先課題として全学的な独特色を大きく打ち出す研究に取り組む私立大学等を重点的に支援する事業です。この事業に、大矢裕一医薬連携研究センター長・化学生命工学部教授を中心とした「『人に届く』関大メディカルポリマーによる未来医療の創出」が採択されました。

今後、世界の人々に届く日本発の医療機材の開発を行い、医療基盤を支えるものづくりの重要性の発信と、今まで実現し得なかった未来医療への貢献を目指します。

オ 就職状況・キャリア形成支援について

2016年度は、採用選考開始時期が前倒しとなり、採用情報公開後3か月間という非常に短い期間で面接などの選考に臨むこととなりました。これに伴い、本学では12月に緊急ガイダンスを、2月には業界研究セミナーを開催しました。そのほかにも、企業研究セミナーや就職模擬試験の無料実施などさまざまな支援プログラムを実施した結果、本学学生の就職率は98.1%となり、前年度を0.6%上回りました。

また、エクステンション・リードセンターでは、英語、公務員、司法、会計職、SPI 試験対策、そのほか資格講座など合計13講座を開講し、受講生は延べ3,762名となり、公認会計士、宅地建物取引士、総合旅行業務取扱管理者、司法書士など各種難関資格試験で合格者を輩出しました。

(3) 教育研究環境の整備充実関係

ア 第4学舎1号館耐震改修及び増築棟建設工事

1960年に竣工した第4学舎1号館は、著名な建築家・村野藤吾氏の設計による建物です。今回の耐震改修工事は、連結制震工法を採用し、新築する増築棟と既存の学舎棟を粘性ダンパーにより連結することで地震時の揺れを低減します。内部補強を行うと同時にトイレの増設及びエレベーターの更新、廊下・室内のリニューアル改修を実施しました。増築棟は、鉄筋コンクリート造地上4階建て、延床面積1,341.75㎡で、2017年3月に竣工しました。1階は事務エリア、2階は学部生エリア、3・4階は大学院生エリアとなっています。

3 収支計算書

学校法人は、文部科学省令の「学校法人会計基準」に基づき、財務計算に関する下記の計算書等を作成することになっています。

「資金収支計算書」は、学校法人の当該会計年度の諸活動に対応するすべての収入・支出の内容を明らかにし、かつ、支払資金の収入・支出のてん末を明らかにするものです。資金の動きのすべてが計算の対象となります。

「事業活動収支計算書」は、学校法人の諸活動に伴う収支を經常的な収支と臨時的な収支に区分し、それぞれの収支の均衡状況とその内容を明らかにすることによって、学校法人の経営状況が健全に維持されているかどうかを示すものです。

「貸借対照表」は、学校法人の一定時点（決算日）における資産、負債、純資産の財政状態を示すものです。

「財産目録」は、「貸借対照表」を基準にして組み替えて作成したものです。

「監査報告書」には、私立学校法第37条第3項第3号に基づく監事による「監事監査報告書」および私立学校振興助成法第14条第3項に基づく監査人による「独立監査人の監査報告書」があります。

ここでは紙幅の関係上、計算書の総括表のみ掲載しておりますが、「関西大学ウェブサイト」に財産目録などの詳細な財務情報を掲載いたしておりますので、ご覧ください。

【URL:<http://www.kansai-u.ac.jp/zaimu/>】

4 収支決算の概要

(1) 資金収支決算

2016年度資金収支決算は、12ページに掲載の「資金収支計算書(総括)」のとおりです。

資金収入は、学生生徒等納付金収入、手数料収入、補助金収入などの法人に帰属する収入のほか、前受金収入なども含め、610億4,589万4,084円となりました。

資金支出は、教職員の人件費、教育研究活動および法人の運営に必要な諸経費、施設設備費のほか、借入金返済などの支出を含め、594億7,389万1,926円となりました。この結果、収支差引き15億7,200万2,158円の収入超過となり、これに前年度繰越支払資金137億641万1,753円を合わせた結果、翌年度繰越支払資金は、152億7,841万3,911円となりました。

(2) 事業活動収支決算

2016年度事業活動収支決算は、12ページに掲載の「事業活動収支計算書(総括)」のとおりです。

經常的な収支のうち、教育及び研究活動の収支状況を表す教育活動収支では、学生生徒等納付金、手数料、經常費等補助金などの教育活動収入から、教職員の人件費や教育研究経費などの教育活動支出を差し引いた教育活動収支差額が5億771万2,069円の収入超過となり、予算に対し2億9,041万699円の増となりました。また、主に財務活動の収支状況を表す教育活動外収支差額は3億8,635万6,161円の収入超過となりました。この結果、經常収支差額は8億9,406万8,230円の収入超過となり、予算に対し3億9,346万6,230円の増となりました。これに資産の売却や処分等にかかる臨時的な収支を表す特別収支差額10億902万3,084円の収入超過を加えた基本金組入前当年度収支差額は19億309万1,314円の収入超過となり、予算に対し16億5,848万7,314円増加しました。

一方、基本金組入額は、施設設備あるいは将来の施設取得に係る積立金や基金などに充当するもので、54億5,784万3,694円となり、予算に対し2億9,717万306円の減となっています。

2016年度決算における事業活動収支の均衡状況を表す当年度収支差額は、基本金組入前当年度収支差額から基本金組入額を差し引いた35億5,475万2,380円の支出超過となり、予算に対し19億5,565万7,620円改善しました。この結果、当年度収支差額と前年度繰越収支差額の合計から、基本金取崩額を差し引いた翌年度繰越収支差額は299億7,615万7,799円の支出超過となりました。

(3) 貸借対照表

2016年度末(2017年3月31日)現在の資産、負債、純資産の財政状態を示しています。

2016年度 事業活動収支決算における「学生生徒等一人当たりの經常的な支出とこれを賄う収入」



(注) 1 事業活動収支決算における經常的な支出(教育活動支出、教育活動外支出、基本金組入額)及び収入(教育活動収入、教育活動外収入)の決算額を、科目ごとにそれぞれ学生数34,346人(大学院・学部・留学生別科・高校・中学校・小学校・幼稚園の学費納入者合計)で除して、学生生徒等一人当たりの平均値を示したものである。
2 「基本金組入額」とは、校地、校舎、機器備品、図書などの取得、あるいは、そのための借入金の返済、又は将来取得のための積立金などの主として資本的支出に充てる額である。

資金収支計算書(総括) 2016年4月1日から2017年3月31日まで

科目	支出の部			収入の部			
	予算	決算	差異	予算	決算	差異	
1 人件費支出	27,528,579,000	27,872,022,304	△ 343,443,304	1 学生生徒等納付金収入	37,696,789,000	38,062,946,154	△ 366,157,154
2 教育研究経費支出	15,139,997,000	14,625,531,184	514,465,816	2 手数料収入	2,713,640,000	2,834,853,116	△ 121,213,116
3 管理経費支出	1,954,367,000	2,080,493,035	△ 126,126,035	3 寄付金収入	1,162,000,000	919,176,940	242,823,060
4 借入金等利息支出	61,395,000	47,184,347	14,210,653	4 補助金収入	5,435,358,000	5,660,226,690	△ 224,868,690
5 借入金等返済支出	1,378,620,000	1,378,620,000	0	5 資産売却収入	179,171,000	1,228,208,052	△ 1,049,037,052
6 施設関係支出	7,874,167,000	7,653,571,348	220,595,652	6 付随事業・収益事業収入	1,092,982,000	1,072,140,756	20,841,244
7 設備関係支出	1,653,735,000	1,655,894,081	△ 2,159,081	7 受取利息・配当金収入	344,695,000	433,540,508	△ 88,845,508
8 資産運用支出	4,313,942,000	4,846,531,844	△ 532,589,844	8 雑収入	1,398,867,000	1,597,466,919	△ 198,599,919
9 その他の支出	2,968,751,000	2,645,052,776	323,698,224	9 借入金等収入	2,600,000,000	2,400,000,000	200,000,000
10 予備費	500,000,000	—	500,000,000	10 前受金収入	6,278,587,000	6,859,642,613	△ 581,055,613
11 資金支出調整勘定(小計)	△ 3,342,721,000	△ 3,331,008,993	△ 11,712,007	11 その他の収入	10,552,614,000	8,180,557,429	2,372,056,571
12 翌年度繰越支払資金	(60,030,832,000)	59,473,891,926	556,940,074)	12 資金収入調整勘定(小計)	△ 7,709,935,000	△ 8,202,865,093	492,930,093
	15,420,348,000	15,278,413,911	141,934,089	13 前年度繰越支払資金	(61,744,768,000)	61,045,894,084	698,873,916)
					13,706,412,000	13,706,411,753	247
支出の部合計	75,451,180,000	74,752,305,837	698,874,163	収入の部合計	75,451,180,000	74,752,305,837	698,874,163

(注) 予算の流用を含む。

事業活動収支計算書(総括) 2016年4月1日から2017年3月31日まで

科目	事業活動収入の部			科目	事業活動支出の部		
	予算	決算	差異		予算	決算	差異
1 学生生徒等納付金	37,696,789,000	38,062,946,154	△ 366,157,154	1 資産売却差額	148,171,000	596,858,052	△ 448,687,052
2 手数料	2,713,640,000	2,834,853,116	△ 121,213,116	2 その他の特別収入	160,990,000	553,139,792	△ 392,149,792
3 寄付金	1,162,000,000	778,216,321	377,783,679	特別収入計	309,161,000	1,149,997,844	△ 840,836,844
4 經常費等補助金	5,407,368,000	5,371,324,690	36,043,310				
5 付随事業収入	1,092,982,000	1,072,140,756	20,841,244	科目	予算	決算	差異
6 雑収入	2,855,055,000	3,051,888,651	△ 196,833,651	1 資産処分差額	65,159,000	136,520,724	△ 71,361,724
教育活動収入計	50,921,834,000	51,171,369,688	△ 249,535,688	2 その他の特別支出	0	4,454,036	△ 4,454,036
				特別支出計	65,159,000	140,974,760	△ 75,815,760
事業活動収入の部				特別収支差額	244,002,000	1,009,023,084	△ 765,021,084
1 人件費	27,466,350,000	27,790,631,076	△ 324,281,076	予備費	500,000,000	—	500,000,000
2 教育研究経費	21,109,369,000	20,610,403,168	498,965,832	基本金組入前当年度収支差額	244,604,000	1,903,091,314	△ 1,658,487,314
3 管理経費	2,128,813,000	2,261,735,566	△ 132,922,566	基本金組入額合計	△ 5,755,014,000	△ 5,457,843,694	△ 297,170,306
4 徴収不能額等	0	887,809	△ 887,809	当年度収支差額	△ 5,510,410,000	△ 3,554,752,380	△ 1,955,657,620
教育活動支出計	50,704,532,000	50,663,657,619	40,874,381	前年度繰越収支差額	△ 26,446,405,000	△ 26,446,405,419	419
教育活動収支差額	217,302,000	507,712,069	△ 290,410,069	基本金取崩額	0	25,000,000	△ 25,000,000
				翌年度繰越収支差額	△ 31,956,815,000	△ 29,976,157,799	△ 1,980,657,201
事業活動支出の部							
科目	予算	決算	差異				
1 受取利息・配当金	344,695,000	433,540,508	△ 88,845,508				
2 その他の教育活動外収入	0	0	0				
教育活動外収入計	344,695,000	433,540,508	△ 88,845,508				
科目	予算	決算	差異				
1 借入金等利息	61,395,000	47,184,347	14,210,653				
2 その他の教育活動外支出	0	0	0				
教育活動外支出計	61,395,000	47,184,347	14,210,653				
教育活動外収支差額	283,300,000	386,356,161	△ 103,056,161				
經常収支差額	500,602,000	894,068,230	△ 393,466,230				

(注) 予算の流用を含む。

貸借対照表 2017年3月31日

科目	2016年度末			2015年度末			増減
	2016年度末	2015年度末	増減	2016年度末	2015年度末	増減	
資産の部							
固定資産	203,621,946,779	201,753,157,509	1,868,789,270				
有形固定資産	119,211,042,238	116,079,423,226	3,131,619,012				
特定資産	80,720,781,389	81,655,800,231	△ 935,018,842				
その他の固定資産	3,690,123,152	4,017,934,052	△ 327,810,900				
流動資産	17,747,685,200	16,141,309,358	1,606,375,842				
資産の部合計	221,369,631,979	217,894,466,867	3,475,165,112				
負債の部							
固定負債	20,383,615,572	19,858,066,698	525,548,874				
流動負債	13,495,464,591	12,448,939,667	1,046,524,924				
負債の部合計	33,879,080,163	32,307,006,365	1,572,073,798				
純資産の部							
基本金	217,466,709,615	212,033,865,921	5,432,843,694				
第1号基本金	194,020,016,743	188,585,240,384	5,434,776,359				
第2号基本金	100,000,000	100,000,000	0				
第3号基本金	19,960,692,872	19,937,625,537	23,067,335				
第4号基本金	3,386,000,000	3,411,000,000	△ 25,000,000				
繰越収支差額	△ 29,976,157,799	△ 26,446,405,419	△ 3,529,752,380				
翌年度繰越収支差額	△ 29,976,157,799	△ 26,446,405,419	△ 3,529,752,380				
純資産の部合計	187,490,551,816	185,587,460,502	1,903,091,314				
負債及び純資産の部合計	221,369,631,979	217,894,466,867	3,475,165,112				

学部・研究科ピックアップ

法学部／法学研究科

英語による専門講義を始めました

すでに法学研究科では、アフリカからの留学生受け入れに伴い、2年前から英語による授業を行っています。今学期から、学部でも英語による専門講義を始めました。「国際法1」では、英語で書かれた教科書を読み、英語で説明を聞いた上で、国際法上の問題について英語で討論を行う、という形で授業を進めています。受講生の数はまだまだ少ないのですが、オーストラリアから来た優秀なTAの助力もあって、皆、やる気は十分です。効果があれば今後拡大してゆきます。

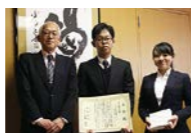
(副学部長 西平等教授)

文学部／文学研究科 東アジア文化研究科

記念すべき第1回関西大学学長奨励表彰

文学部の学生や教員等が協働する「あくせす・ぼいんと」という団体をご存じですか。東日本大震災以降、東北の学校図書館へ児童書を寄贈したり、地元の吹田市立図書館で英語絵本の読み聞かせなどをするボランティア活動グループです。継続的な社会貢献活動が評価され、記念すべき第1回関西大学学長奨励表彰(2017年3月)を受賞しました。一隅を照らす、これすなわち国宝なり。強い信念を持つ人材の宝庫が、関西大学文学部です。

(渡邊智山教授)



経済学部／経済学研究科

フレッシュマンセミナーを開催

5月9日から1泊2日、自治会の主催のフレッシュマンセミナーが飛鳥文化研究所にて行われました。石舞台古墳から出発した明日香村散策や夕食後のグループディスカッションを通じて、参加学生が互いに交流を深めました。

(学生主任 杉本佳亮准教授)



政策創造学部／ガバナンス研究科

第1回政策公務セミナーを開催

4月26日に、第1回政策公務セミナーを開催しました。具体的には、池田市役所の職員の方にご登壇いただき、公務員の実際の業務内容や本学部独自に実施している池田市への学生サポーター派遣制度の概要について、説明がありました。昨年度サポーター派遣制度を利用した学生は、地域分権をキーワードにして、アンケート調査に基づく地域活性化への提案を行っています。本学部では今年度も、公務員を目指す学生に対して、複数回の公務セミナーを予定しています。

(教学主任 宮下真一教授)

外国語学部／外国語教育学研究科

夏のSA説明会とミニ講義

今年ももうすぐこの季節が巡ってきます。千里山キャンパスでは、8月5日(土)・6日(日)にサマーキャンパスが開催されます。外国語学部は毎年好評の専任教員によるSA説明会とミニ講義を行います。特に人気のあるミニ講義は、ことばの学びの醍醐味を短時間で体験することができます。今年は、内田慶市教授による中国語講義と山田優教授の翻訳講義を提供します。外国語学部の教員やスタッフは、暑い夏を熱い心意気で吹き飛ばしたいと思います。多くの皆さんのお越しをお待ちしております。

(嶋津百代准教授)

人間健康学部／人間健康研究科

「Full value」すべての価値

「健康で笑いのある、こころゆたかな暮らし」を実現する。キーワードとして「Full value」自分自身をも含めたすべての人の価値を認め、受け入れ合いましょうということです。思いやりと信頼の体験、ゴール設定と達成、意図的に危険を冒すさまざまなアドベンチャー体験を通して居心地の良い「学びの場」を作っていきます。

(学生主任 灘英世准教授)



システム理工学部・環境都市工学部・化学生命工学部／理工学研究科

夏が来た

7月には、「到達度の確認」や「春学期試験」があります。1年次生は、大学生としての自分なりの勉強方法をしっかり身に付けましたか。大学での試験は初めての機会となるでしょうから、定められた受験時のルールを必ず確認しておきましょう。2年次生は、慣れてしまって油断していませんか。自分の大学生活の成果が客観的に示される機会であると再確認して気を引き締めて取り組みましょう。3年次生は、将来何になるかを具体的にイメージできていますか。その将来像を実現するためにどんな知識

や技術を身に付けておくべきか、まさに、到達度を確認してください。4年次生は、特別研究の折り返し地点。卒業論文を完成させるにあたって7月の段階で何ができていなければならないか、周りから言われなくても自主的に到達度を確認してください。それが終われば夏本番。どんな計画を立てているのでしょうか。大学生の夏は貴重な期間です。チャレンジすることが決まっている人は思い切り、まだ決まていない人は少し勇気を出して新しい事をやってみませんか。大学の行事としては、8月に「サイエンスセミナー」や「サマーキャンパス」が

りキャンパスにもぎわうことでしょう。さらに、集中講義や実習型授業がある人もいるかもしれません。月末にある大学院入試を受ける人は受験勉強の大事な期間になります。9月になれば成績発表もあり、秋学期の計画を立てることになります。それぞれの夏です。誰も君の夏の過ごし方を教えてくれるわけではないでしょう。悔いのない大学生活を送るためにどのように過ごしていくか、7月のこの時期に考えをまとめてみましょう。

(環境都市工学部入試主任 北詰恵一教授)

各学部・研究科のさまざまな活動や取り組みなど、トピックスや皆さんへのメッセージをお届けします。

商学部／商学研究科

ビジネスプラン・コンペティションKUBICを開催

KUBIC(キュービック)は、商学部の学生によるKUBIC学生実行委員会が、教職員と共に企画・運営するビジネスプラン・コンペティションです。今回で12回目を迎えます。ビジネスプランの応募件数は毎年増加し、全国規模のコンペティションに成長しました。2段階の厳正な審査を経て、本選会に出場する入賞プランが8月に決定します。本選会は10月7日(土)の午後、千里山キャンパスBIGホール100で開催します。記念品も用意していますので、ぜひとも学生たちの熱のこもったプレゼンテーションをご覧ください。

(岩本明憲准教授)

社会学部／社会学研究科

「シャカイ学の窓」から

梅田キャンパス「KANDAI MeRISE」にて「イブニングソシオロジー〜宵街(よいまち)社会学講座〜」を絶賛開催中(4月から8月の毎月最終水曜日19時〜20時30分、全5回)です。ブルマー、ロックフェス、フクシマ、フーズク、サガミハラ…と万華鏡のようなシャカイをのぞきに来てください。

(加納恵子教授)



総合情報学部／総合情報学研究科

誕生! 総情工房MonoLab

この春、総合情報学部の実習棟1階に「MonoLab(総情工房)」が完成しました。6台の3Dプリンタに3Dスキャナ、3D切削機が加わり、自由自在に立体造形が可能になりました。また、金型作製のための真空成型機、金属やプラスチックにエンボス加工を施せるカラーUVプリンタ、厚いガラス板や耐熱プラスチック、皮革類への模様印刷、彫り抜き加工が可能な高出力レーザー加工機など、魅力ある工作機械がいっぱい。今年、総合情報学部の「可能性」がさらに広がります。

(入試主任 堀井康史教授)

社会安全学部／社会安全研究科

「安全学」テキストへの道

これまで社会安全学部は、学部編の研究書を毎年一冊(計5冊) 発行してきました。次は「安全学」のテキストの予定です。昨年4月から月2回研究会を開き、各教員の執筆内容の報告と検討を重ねてきました。安全を巡る諸問題への多様な分野・視角からの発表は、それ自体が興味深いものでした。しかし、テキストとしての難易度や体系的にも気を配るとなると、「面白い」だけでは済まず、「難行苦行」を感じてしまいます。来春の発行に向け、執筆を督促されている今日この頃です。

(西村弘教授)

専門職大学院トピックス

会計専門職大学院

公認会計士論文式試験日迫る

先月に公認会計士短答式試験の合格発表がありましたがいよいよ8月25日(金)から27日(日)は公認会計士論文式試験が行われます。会計専門職大学院では、これまで毎年多くの公認会計士試験合格者を輩出してまいりました。昨年度は12人の合格者のうち、7人が在学中に論文式試験に合格しました。本大学院における7月は、春学期開講科目の定期試験等が行われる関係で、学生にとっては本大学院の授業と公認会計士試験の勉強との両立を強く迫られます。しかし、今年度も昨年度以上に、多くの学生が合格の栄冠を勝ち取ってくれることを期待しています。

(入試主任 中村繁隆教授)



併設校トピックス

関西大学北陽中学校

中1新入生宿泊オリエンテーション実施

4月10日から2泊3日で滋賀県高島市にて新入生120人がオリエンテーションを行いました。実施の目的は大きく二つあります。一つは、クラスメートや先生と良好な人間関係の基礎を築くこと、もう一つは、集団行動におけるルールやマナーを身に付け、今後の規律ある学校生活への第一歩を目的としています。今年度は昨年度に続きマウンテンバイクツーリングを計画していましたが、天候不順で中止となりました。しかし、新企画のアイスクリーム作りやカレー作り、イニシアティブゲームでは生徒全員が目を輝かせて楽しみ、友達もすぐにできていたようです。規律のある集団行動と楽しいプログラムを経験した生徒たちは翌週からの学習に胸を高鳴らせていました。

(教頭 川崎安章)



Attention 大学からの重要なお知らせ

「到達度の確認」「定期試験(筆記試験)」の注意事項・受験心得

初めて試験を受ける1年次生必見!

1 学生証は必需品!

学生証がない場合は、試験を受験できません。
○紛失した場合:再発行の手続きを。
教務センター、または各キャンパス事務室にて。
○試験当日に忘れた場合:「受験許可証」の発行を。
教務センター・各学舎授業支援ステーションまたは各キャンパス事務室にて。

2 遅刻は厳禁!

授業も試験も遅刻は厳禁。受験できない場合もあります。また、交通機関の遅延など、不測の事態にも対応できるように、早めの通学を心掛けてください。

3 試験前の確認!

通常授業と教室が異なったり、同じ科目でも学籍番号によって、教室が分かれている場合があります。
○学籍番号・氏名を記入するため、ボールペンは必須です。(ただし消せるボールペンは使用不可)
○携帯電話・スマートフォン、ウェアラブルデバイス等は時計として使用できません。

4 不正行為には厳正に対処

不正行為をした場合は、春学期試験ですでに受験した科目は全て無効になり、残りの科目も一切受験できません。また、答案の持ち帰り、故意に学籍番号・氏名を偽った場合も不正行為と見なされます。

5 病気など正当な理由で受験できない場合は…

医師の診断書など証明書がある場合は、「追試験」・「到達度の確認に相当する学力確認」を受けることができます。(受験料1,000円)
教務センターまたは各キャンパス事務室で手続きしてください。

6 成績発表の日時・確認方法

インフォメーションシステムで発表します。詳細は「試験システム」等で確認してください。

関大トピックス

ボクシングWBC世界ライトフライ級新チャンピオン・拳四朗選手の世界王座獲得報告会を開催

5月20日に行われた、WBC世界ライトフライ級タイトルマッチにおいて、初挑戦ながら見事王者となった本学卒業生の拳四朗選手(B.M.Bボクシングジム所属)が、5月26日に千里山キャンパスを訪れ、学生らに王座獲得を報告しました。本学卒業生でボクシング世界王者の誕生は初の快挙です。

報告会会場には学生ら約350人が集まり、盛大な拍手で拳四朗選手を迎えました。拳四朗選手は、ボクシング部の後輩から贈呈された花束を笑顔で受け取り、ボクシングを始めるきっかけや、学生時代の思い出を懐かしそうに語り、ミット打ちも披露。本学に対する気持ちとして、「試合で着るユニフォームに「関西大学」の名前を入れてもらっているのだから、共に戦っているような気持ち。学生時代には、たくさんの人に支えられた。優勝したことで感謝ができたならうれしい」と感謝の言葉を述べました。

また、自身の性格をマイペースと分析し、挫折してもすぐに立ち直る秘けつを、「物事をポジティブに考えること。試合に勝てるか分からない時でも「絶対に勝つ」と言い切ることが大事」と学生らに伝授しました。

最後は、「何か一つをがんばってけば、世界を取れると見ることができた。皆さんも、好きなことに対してプレッシャーを送りました。」



第40回総合関開戦を開催

6月16日～18日までの3日間、関西学院大学を会場として、関西大学体育会と関西学院大学体育会が良き友・良きライバルとしてお互いの技術を錬磨し、親睦を深めることを目的に、第40回総合関開戦が開催されました。今年のスローガンは「響(ひびき)」。これには選手と観客が互いに感動し合うという意味と、会場となる関西地方から総合関開戦を全国に発信し響き渡るという意味の2つの意味が込められています。通算成績16勝22敗(第30回は中止)と勝利の女神に見放されており、第40回という節目の年に必勝を期して挑んだ関西大学。

テニスは女子が勝利し総合関開戦で初勝利となり、7年ぶりに航空部が勝利するなど、負けが続いていたクラブが勝利をつかみました。今年は「変化の大会」となりましたが、あと一歩及ばず総合優勝をつかむことはできませんでした。



体育会ソフトテニス部女子が、関西学生ソフトテニス春季リーグ戦で優勝

5月3日・4日、大阪市・マリントennisパーク北村で開催された平成29年度関西学生ソフトテニス春季リーグ戦(一部)において、体育会ソフトテニス部女子が優勝しました。

ソフトテニス部女子は、平成28年度同秋季リーグ戦でも優勝しており、悲願の連覇を達成。創部初の快挙を成し遂げました。8月に開催される、全日本学生選手権での優勝が最大の目標です。



第10回「大学は美味しい!!」フェアに出展

5月18日～23日、高島屋新宿店で全国の大学発ブランド商品を集積する催事「大学は美味しい!!」フェアが開催され、本学からは「生フルーツ黒酢ピュアミノセット」「みかんソルト」「やぶまヨ」「IneチャージS(わんちゃーじえす)」の4点を出品しました。



「生フルーツ黒酢ピュアミノセット」は、長期熟成黒酢・梅志田(かくい)で国産の生フルーツを漬け込んだ黒酢のセットで、化学生命工学部の老川典夫教授と福山黒酢株式会社との共同開発商品。「みかんソルト」は、環境都市工学部の山本秀樹教授と農業法人株式会社きとらとの共同開発商品。「やぶまヨ」は、本学と連携協定を結び兵庫県養父市の特産から作った体に優しくヘルシーなマヨネーズドレッシング。「IneチャージS」は、化学生命工学部の河原秀久教授が世界で初めて実用化に成功した「不凍タンパク質含有エキス」を用いたお餅で、大阪府堺市の和菓子店「河月堂」のコラボ商品です。

また、イートイン特別コラボ企画では、ミシュランガイドにも掲載された名店「鮎 千陽(ちはる)」と、商学部・化学生命工学部の学生による「生フルーツ黒酢」を用いた江戸前にぎり鮎のコース料理も提供。期間中は、同学部の学生が販促活動を行い、連日、多くの来場者で大盛況となりました。



関大人

よもやまばなし

四方山話 ◆「1/6 (One-sixth)」 国際部 澤山利広教授



世界の1/6が貧しさにあえいでいると聞けば、干ばつや内戦に苛まれる国や地域をイメージするかもしれない。確かに地球人口の1/6にあたる1日1.25ドル未満で生きざるを得ない絶対的貧困の13億人は、途上国に集中している。

片やいわゆる先進国に目を転じると、缶ジュース1本以下の生活費で暮らす人はわずかであろう。しかし、日本では1/6に相当する2千万人強が、所得分布の中央値の半分に満たない相対的貧困層とされる。誰もがサイコロの目を振る確率で罠に落ちてしまう現実

がそこにある。

定義のいかんにかかわらず、貧困は衣・食・住・仕事・医療・教育をはじめ、あらゆる分野の格差やゆがみを生むグローバル・イシューである。その弊害は周辺に拡散し、次の世代に伝播する。

グローバル人材の務めは、1/6にならないための自己中心的な思考ではなく、理性と知性に基づく考動である。学生の皆さんは、そのトレーニングのために地球と地域をもうひとつのキャンパスにしてはどうだろうか。意外に夢と希望が溢れていることに気付くはずだ。

編集後記

人間は、人生の半分以上の時間を仕事に費やします。その出発点はインターンシップと就職活動であるといえます。将来の職業を選択するにあたってインターンシップは不可欠です。関心がある業界を把握し、実務経験を積むことができる良い機会です。本号の「誌上教室」にもあるように多くの学生がインターンシップに満足しています。これから就職活動を始める皆さんも、自分の夢を叶えられるよう、積極的にインターンシップに参加してみましょう。



関西大学通信 “KANDAI STYLE”

発行日:2017年7月3日(年9回発行)
発行:関西大学広報委員会
〒564-8680 大阪府吹田市山手町3-3-35
電話:06-6368-1121(大代表)

今月の表紙



カメラマン:文化会写真部 デジタルパート 高西 浩平さん(法3)
モデル:関西大学学生チーム「漢舞」の皆さん
私たち漢舞は、7月29日(土)・30日(日)に開催される「吹田まつり」で、日々の活動の集大成を披露します。お時間があれば、ぜひ足を運んでいただくと嬉しいです! よさこい最高!
岡本 大輝さん(商3)